

キーワード： 省察力 模擬授業 保健科教育 実践的指導力

## I. 研究の背景

近年、子どもの健康問題は、小児肥満、アレルギー、感染症の蔓延、安全問題等多様化し、その原因も複雑化している。このような背景のもと、学校で行われる保健科教育を強化させることで、子どもたちに生涯を通して健康課題に適切に対応できる資質や能力を育成することが求められている。また、そのために、教師の保健科教育における実践的指導力の向上の必要性が指摘されている。2012年の中央教育審議会の答申『教職生活の全体を通じた教員の資質能力の総合的な向上方策について』では、実践的指導力を有する教員の育成が強調されている。これまでの研究では、実践的指導力の育成には、授業を省察する能力を向上させることが重要であると報告されている。また、そのために教員養成系の大学の授業で、模擬授業を行うことが効果的であることが報告されている。しかしながら、上記の報告は、体育や家庭科、理科等を対象とした研究であり、保健を対象とした研究は極めて少ない。また、養護教諭養成課程の学生を対象とした保健の研究は報告されているものの、保健体育科の学生を対象とした保健科教育に関する省察力向上のための方策を明らかにした研究の蓄積は十分でない。

## II. 研究の目的

本研究では、保健体育科の学生を対象として、保健科教育に関する省察力向上のための授業研究（模擬授業）を行い、その効果と課題を検討することを目的とする。

## III. 研究の方法

本研究は、2013年10月～2014年1月に、地方国立大学の教育学部において開講された「中等保健科指導法演習」を受講した34名の学生を対象とした。授業では、全4回の模擬授業（テーマ：1回目欲求、2回目SNS、3回目交通安全、4回目医薬品）とリフレクションを実施した。学生の省察力の変容を明らかにするために、模擬授業の各回の終了後に、「改善が必要な点」に関して自由記述で回答を得た。得られたデータは、高木（2007）の研究を参考に、記述内容をa：内容（目標・レベル）、b：指導過程（流れ）、c：指導過程（時間配分）、d：関連知識・背景知識、e：ワークシート、f：資料・教材、g：教師の言葉遣い・板書、h：生徒対応の8つの構成要素に分類した。さらに、abcを授業構成力、defを教材研究力、ghを授業展開力に分類した。また、自由記述の回答を記述の具体性と改善案の有無から質的に4段階（Ⅰ抽象的な課題、Ⅱ具体的な課題、Ⅲ改善案のみ、Ⅳ課題と課題に対する改善案）のレベルに分けた。データの分析は、全4回の模擬授業を前半2回と後半2回に分けて、質的内容および量的変化を比較した。

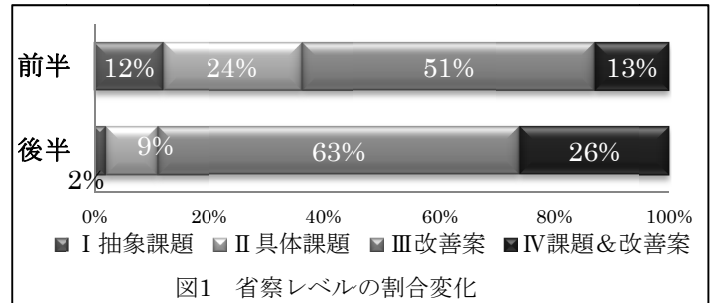
## IV. 結果と考察

分析の結果、合計記述数は、194個（前半118個、後半76個）であった。

### ①記述された省察内容のレベルの変化

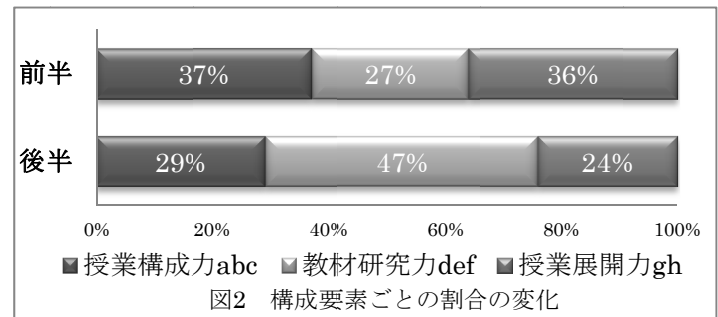
前半と後半の記述の省察内容のレベルを比較したところ、

前半に比べて後半の方がレベルⅢ・Ⅳの記述の割合が増加した（図1）。このことにより、模擬授業を行うことで、課題を見つけることだけでなく、課題に対する改善案まで考えることができるようになったことが示唆された。



### ②記述された内容の構成要素ごとの割合の変化

前半と後半の記述を分類し、その構成要素ごとの割合を比較したところ、教材研究力に関する記述の割合が増加した（図2）。具体的な記述例として、前半では「h：生徒の発言後に教師からの言葉がもっとあった方が良い」や「g：教師の話し方が早口」といった授業時の教師の行動に対する省察が多くみられた。しかし、後半では「f：サッカーの試合の来場者数はイメージしにくいので、より子どもたちにとって親しみのあるものにすると良い」や「e：天候に関わる写真から危険予測ができるようなワークシートがあるとさらなる気づきがあるのでは」といった子どもたちの『気づき』や『日常』などに焦点を当てた『科学的な思考』を育むような子どもの学びに着目した省察がみられるようになった。保健の指導要領解説には、保健の授業の指導上の留意点として、『科学的な思考』や『生活を中心とする』という記載があることから、保健科教育の特性にせまる省察を行うことができるようになったことが示唆された。しかしながら、今回の研究では、「よい保健科教育の条件」に関する言及をしていないため、省察力の向上が、授業力の向上に結びつくか否かについては、検討することができなかった。



## V. 結論

保健の模擬授業を行うことにより、①課題発見だけでなく改善案の提案、②保健科教育の特性にせまる省察を行うことができるようになったことが示唆された。また、今後の課題としては、省察力の向上と、授業力の関係性を明らかにすることが求められる。